

研究等支援基金「博士にYELLキャンペーン」を開始

志高い優秀な博士課程学生への支援の輪を広げられるよう、金沢大学基金・研究等支援基金に、「博士にYELL(エール)キャンペーン」を新たに開始しました。

自身のコアとなる深い専門性と研究を通じた豊富な研鑽経験を有し、俯瞰的な視野をもって異分野にも果敢に取り組む、逞しくしなやかな博士人材を、いま社会は強く求めています。

「日本を救う」「価値を創る」「未来を拓く」博士人材を、地域・社会の皆様からのご支援を賜りながら、金沢大学からより多く輩出すべく、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

社会で躍動する先輩博士たち



小沼 実香 さん

医薬保健学総合研究科
薬学専攻 2022年修了

博士課程では薬用植物「ハナトリカブト」を研究対象として、千変万化する自然をフィールドに栽培研究を行いました。博士課程修了までの安定した経済支援をいただいたときは、安堵の気持ちと研究にいつそう励む力が湧きました。学位取得後、製薬メーカーの研究開発職でキャリアを歩み始めています。柔軟性に富んだスキルと知恵を持ち、社会に貢献する企業研究者を目指します。

「博士にYELL(エール)キャンペーン」

基金の用途: 優秀で意欲ある博士課程・博士後期課程学生への奨励金、研究費の支給など

期待される効果: 産業界、アカデミアなど多方面で活躍し、科学技術の進展、産業界の最先端研究の振興、スタートアップやイノベーションの創出を担う博士人材の育成

ご寄附の方法: クレジットカード、インターネットバンキング、コンビニ振込(御申込後払込用紙をお送りします) 専用振込票(郵便局・銀行)



「日本を救う」、「価値を創る」、「未来を拓く」博士学生を育てる
研究等支援基金「博士にYELL(エール) キャンペーン」



寄附領収書の発行日付の取扱を変更しました!

金沢大学基金への寄附について、これまでクレジットカード等により決済頂いた場合の領収証明書の日付が分かりづらく、確定申告の際に不便であるとお声にお応えし、2023年10月より取り扱いを見直しました。

10月1日以降、クレジットカード・インターネットバンキング(ペイジー)、コンビニ振込によりご寄附のお申込をいただいた場合においても、**領収証明書の日付は、寄附者様が決済された日となります。**

寄附月間と呼ばれる12月に向けて、少しでも寄附者の皆様のご支援しやすくなるよう取り扱いを見直しました。皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

○新たな取り扱い 2023年10月1日以降のお申込

領収書発行の日付は、寄附者様のお申込された日になります。

(例)2023年10月1日にご寄附のお申込をいただき、各種決済が完了した場合、領収証明書の日付は、2023年10月1日になります。

※12月中に各種決済が完了した分の領収書については、確定申告に間に合うよう翌年の2月上旬までに送付いたします。

角間キャンパス北地区のトイレ環境を改善するクラウドファンディングを開始!

金沢大学が金沢城内からキャンパスを現在の角間地区に移転し34年が経ちました。最も早く移転を行った文系のキャンパスがある角間キャンパス北地区は、建物の老朽化等が進んできています。

特にトイレ環境については、スペースのゆとり、清潔性、照度なども十分ではなく、快適な環境とは決して言えない状況です。和式トイレが未だに半分近くあり、休み時間には女性トイレに行列ができるなど、学生の皆さんに不便な状況となっています。

現在、金沢大学に通う学生の皆さんに対して、少しでも良い環境を提供するために、全学横断的にプロジェクトチームを組織し、便器の洋式化、床シート張り替え、照明設備の更新にターゲットを絞り、「明るく、清潔で、機能的なトイレを一箇所でも多く」をコンセプトに整備計画を立てました。

大学も自己資金を捻出し、一部トイレの改修を進めていますが、まだ十分ではありません。一日でも早く快適なトイレ環境を提供するために、プラットフォーム「READYFOR」を利用し、クラウドファンディングを始めました!

皆様からの温かいご支援を何卒よろしくお願いたします。



プロジェクトが目指すもの



若手職員によるプロジェクトチーム

プロジェクト名:「金沢大学生の一人ひとりが安心して使えるトイレを少しでも増やしたい」

目標金額:300万円

最終目標:1,000万円

募集期間:2023年10月23日

～12月21日

国内最大級クラウドファンディング
「READYFOR」で実施中!



クラウドファンディングプロジェクト

「金沢大学生の一人ひとりが安心して使えるトイレを少しでも増やしたい」

ウクライナ等海外緊急支援基金により留学生の支援を開始しました

2022年4月から開始しましたウクライナ等海外緊急支援基金に対し、みなさまからの約300万円の温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本基金を活用し、金沢大学は10月より3名の留学生に渡航費や生活費の支援を開始いたしました。

この他、本学としても、宿舍の提供や授業料不徴収等、留学生が本学で安心して学修・研究等が実施できるよう必要なサポートも行っています。

今後とも困難な状況にある留学生・外国人研究者等の支援の充実を図ってまいりますので、引き続き基金へのご支援を心よりお願い申し上げます。



困難な状況にある留学生・外国人研究者を支援する「ウクライナ等海外緊急支援基金」

オンラインチャリティーイベント「Giving Campaign 2023」に本学課外活動団体が参加

公認課外活動団体の応援を目的として、11/6(月)～11/13(月)にかけて、オンラインチャリティーイベント「Giving Campaign 2023」を開催します。このイベントは、株式会社 Alumnote とともに実施するもので、イベント期間中に特設ウェブサイトでそれぞれの課外活動団体を紹介し、ウェブサイト閲覧者から応援したい団体に応援投票や応援コメントの記入を行っていただくものです。団体には、企業から募った協賛金が応援投票数などに基づいて配分され、課外活動の支援につながります。また、イベント期間中に個人からの寄付を行うことも可能です。

日時：11月6日(月)～11月13日(月)

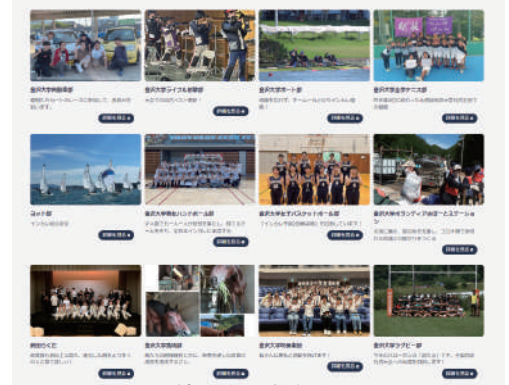
場所：オンライン開催

対象者：卒業生、在学生、保護者、教職員、地域住民等

参加団体：自動車部、全学テニス部、鉄道愛好会、ライフル射撃部、体育会ヨット部、男子ハンドボール部、ボート部、合気道部、女子バスケットボール部、ボランティアさぼりとステーション、写真部、馬術部、劇団らくだ、吹奏楽団、全学ラグビー部、体育会スキー部、合唱団、アカペラサークルMeloMelo、宝生会、MOT-Lovely Project (学生の環境充実プロジェクト)



金沢大学イベント特設ウェブサイト



課外活動団体紹介ページ



金沢大学の課外活動団体を応援する「Giving Campaign 2023」

留学生生活がよく分かる6つの質問

つかごし だいき

塚越 大貴 さん

理系の学生では珍しく1年間の交換留学を経験した塚越さんに、留学生活について、6つの質問をぶつけてみました。

理工学域フロンティア工学類 4年

留学先：リヨン第3大学(フランス・リヨン)

留学期間：2022年8月28日～2023年6月8日



金沢大学で学んでいることは？

医療の問題を工学の視点から解決する医工学を学んでいます。具体的には、母指 CM 関節症の治療について、コンピューター上でシミュレーションすることで効果を測定する研究をしています。

なぜフランスに留学したの？

子供の頃からフランスに興味があり、大学に入ったら留学したいと考えていました。理工学域で長期留学に行く学生は、少ないのですが、先生方からも快く送り出していただけました。

留学に不安はありましたか？

外国語を話している自分が好きなんです。日本語で話すときと違い、細かな表現を気にせず自分の考えていることをそのまま表現できて、まるで人格が変わったような気がします。

留学生活での悔しい思い出は？

ジャグリングマジックサークルでの経験を活かして、ストリートマジックに挑戦しました。道行く人たちに、お金目当てと思われ、相手にしてもらえなかったのが残念でした。次にフランスに行く機会があれば、ぜひリベンジしたいです！

奨学金は役立ちましたか？

フランスは物価が高かったですが、仕送りと奨学金のおかげで、経済的に不安なく生活することができました。留学途中からアルバイトを始め、フランス国内やヨーロッパ各国に旅行に行くことができ、貴重な経験ができましたのも、皆さんの支援のおかげです。

将来の目標は？

フランスの大学院に進学し、自分の専門について実践的に研究したいと思います。大学院修了後は、フランスでエンジニアとして働き、何かを作り出す、クリエイティブな仕事をしたいです。

海外留学へのチャレンジ、大学のグローバル化を応援する「金沢大学基金」



令和5年10月期秋季入学宣誓式 令和5年9月期学位記授与式を挙

10月2日、令和5年10月期金沢大学入学宣誓式を角間キャンパスにおいて挙

和田学長の告辞の後、入学者を代表して人間社会環境研究科(博士後期課程)のバリンスカヤ・アレクサンドラさんが宣誓を行い、フィルハーモニー管弦楽団による祝典演奏も行われ、厳粛で希望に満ちた式となりました。

また、9月26日には、令和5年9月期金沢大学学位記授与式を角間キャンパスにおいて挙

式典は英語で進行され、学域卒業生35名、大学院修了者等134名の合計169名に学位記が授与されました。

また、学業・卒業論文等の成果が優れていると認められる学生を表彰する学長表彰にて、6名の学生に和田学長から盾が贈られました。



米国交流を新たなステージへ！ 「大学の世界展開力強化事業」採択

2023年9月、文部科学省令和5年度大学教育再生戦略推進費「『大学の世界展開力強化事業』～米国等との大学間交流形成支援～」に、金沢大学が申請した「多層型日米連携協働教育プログラムによる次世代グローバル人材育成」が採択されました。

本プログラムは、最大5年間の事業で、米国のトップレベル大学であるニューヨーク州立大学バッファロー校、タフツ大学、カリフォルニア大学デービス校、ハーバード大学と連携した多層的な交流プログラムを推進し、高校生から大学院生まで、日米の未来を牽引する、志の高い次世代を担う真のグローバル人材を輩出していきます。



2023年7月、ニューヨーク州立大学バッファロー校

新たな飲食施設「ナカフクリ食堂」が 10月にオープン！

10月2日、角間キャンパス中地区に新食堂「ナカフクリ食堂」がオープンしました。

本食堂は社会福祉法人佛子園が運営し、石川県内各所で展開するフードブランドが揃うフードコートです。

食堂内には学生の起業スペースも設けており、廃棄予定の規格外野菜を使用した、地球にもやさしいスープをメインとした「ころ食堂」も営業しています。



金沢大学基金・学友支援室

〒920-1192 石川県金沢市角間町 本部棟5階

TEL 076-264-5075

E-Mail kikin@adm.kanazawa-u.ac.jp (基金に関するお問い合わせ)
gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp (同窓会に関するお問い合わせ)

Webサイト <https://kikin.adm.kanazawa-u.ac.jp/kikin/>

